

令和5年度介護等体験代替措置について (令和5年度後期介護等体験申込者対象)

令和5年度介護等体験は、新型コロナウイルス感染症の影響により社会福祉施設での体験(5日間)が中止となりました。そのため、令和5年度後期介護等体験申込者は、附属特別支援学校での2日間の体験に加え、以下の代替措置1、2のうちどちらかを受講することで、介護等体験を終了したこととします。どちらか各自で選択し、受講してください。

※令和5年度までに(過年度も含む)「特別支援教育に関する科目(別紙参照)」の単位を1単位以上取得済の者については、代替措置受講の必要はありませんので、その旨を学務課教育推進グループ(stdnt-suishin@office.kobe-u.ac.jp)まで連絡してください。※連絡の締切は令和5年9月22日(金)とします。

代替措置1

令和5年度第3、4クォーター開講の下記の科目のうちいずれかを履修し、1単位以上修得する。

科目名	科目コード	開講時限
臨床発達支援学 1, 2	3H737 4H737	月曜 2限
発達障害と共生社会1, 2	3H730 4H730	月曜 3限
障害児発達学(障害者・障害児心理学)1, 2 (2018~2020年度生)	3HH32 4HH32	木曜 3限
障害児発達学(障害者・障害児心理学) (2021~2022年度生)	3H731	

※授業の詳細については、各自シラバス等で確認すること。

※履修の際は、必ず1, 2どちらも履修すること。

代替措置2

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所が開設する免許法認定通信教育の指定科目①②のうちどちらか1科目を各自選択して学修し、レポートを提出する。

指定科目① 「視覚障害児の教育課程及び指導法」全15回 } どちらか選択
指定科目② 「聴覚障害児の教育課程及び指導法」全15回 }

実施方法：オンデマンドによる資料掲載(Google クラスルームを使用)

日程：資料掲載期間 令和5年8月1日(火)～10月6日(金)

レポート締切 令和5年10月6日(金) 17:00

様式：**所定の様式有。**

(1)教材資料の学修を経て自らが学んだことや考えたこと。

(2)その学修成果を教職に就くに当たってどのように生かしていくのか。

以上の各項目について、それぞれ 600～800 字ずつ、計 1,200～

1,600 字程度以上を目安としてレポートを作成する。

代替措置1の受講を**希望する場合のみ**、学務課教育推進グループまで下記事項をメールで連絡してください。

締切までに連絡がない者については、代替措置2の受講を希望したものとします。

代替措置1受講希望の場合

宛先：学務課教育推進グループ stdnt-suishin@office.kobe-u.ac.jp

メール件名：令和5年度介護等体験代替措置1希望

メール本文：①学部・学科 ②学籍番号 ③名前

④代替措置1のうち履修を希望する科目名

締切:令和5年9月22日(金)17:00

なお、学務課教育推進グループに事前連絡をせずに、**代替措置1**の科目を受講したとしても、**介護等体験の代替措置としては認めません**ので、**代替措置1**を希望する場合は、**必ず締切までに申し出てください。**

代替措置2の受講を希望する者について、**連絡は不要**です。

受講についての詳細は、Google クラスルーム上で追って連絡します。

不明な点等ありましたら学務課教育推進グループまで連絡してください。

令和5年7月24日(月)
学務部学務課教育推進グループ
078-803-5204
stdnt-suishin@office.kobe-u.ac.jp